

2025 年度
能力強化研修

円借款の建設工事の安全管理

－JICA 安全標準仕様書(JSSS)の習得を通じて－

基礎編（オンデマンド形式）
2025 年 6 月 30 日（月）～7 月 13 日（日）

応用編（対面形式）
2025 年 9 月 18 日（木）～19 日（金）

募集要項



独立行政法人 国際協力機構
人事部 開発協力人材室

はじめに

ODA 事業においては年間数十件の工事事故が発生していますが、その多くが円借款事業で発生しており、減少傾向にありません。工事安全の一義的な責任はコントラクターが負うべきものである一方で、労働安全法制が十分に整備されていないような開発途上国においては、工事契約の労働安全衛生に係る必要最低限の遵守事項を入札・契約における仕様書 (specification) の一部として個別に補う必要があります。

JICA は、円借款事業に用いられる工事契約一般で適用可能な「JICA 安全標準仕様書 (JSSS)」を作成し、2021 年 3 月に外部公開を行ったうえで、2021 年度以降の新規円借款事業の審査案件から順次適用を進めています。JICA は本仕様書の導入を通じて、安全第一・人命優先という JICA の工事安全方針に対する関係者の理解を深め、災害ゼロに向けた取り組みを強化していく方針です。

JSSS の適用にあたり、コンサルティング企業には①協力準備調査を受注した場合の JSSS の遵守を前提とした安全対策の検討、②円借款案件の設計・入札補助・施工監理を受注した場合の発注者支援 (入札図書の作成段階における本仕様書の組み込み、JSSS 基準を遵守しているかのモニタリング) といった新たなスキルが必要になり、またコントラクター企業には仕様書の一部を構成する JSSS を遵守する契約履行上の義務を負うことから、JSSS の十分な理解が必須となります。

本コースの実施を通じて、円借款事業に従事するコンサルタントおよびコントラクターの JSSS に対する理解を促進し、工事安全に対する意識と能力の向上を図ることで、今後の新規案件への本仕様書の導入を円滑に進め、将来的には ODA 事業での工事事故抑制に繋がることを企図しています。

円借款事業における工事安全の推進のため、多くの皆様のご応募をお待ちしております。

1. 研修コース名、研修期間等

(1) 研修コース名:

2025 年度能力強化研修「円借款の建設工事の安全管理－JICA 安全標準仕様書(JSSS)の習得を通じて－」

(2) 研修期間:

基礎編(オンデマンド形式) 2025 年 6 月 30 日(月)～7 月 13 日(日)の間に各自受講完了

応用編(対面形式) 2025 年 9 月 18 日(木)～19 日(金) の両日

(3) 募集人数:

基礎編(オンデマンド形式) 50～100 名程度

応用編(対面形式) 25 名程度

※基礎編又は応用編のみの受講も可能です(但し、後述の応募要件を満たす必要があります)。また、応用編は一般公募による参加者とは別に、JICA 内部からも聴講者を募集する予定です。

(4) 研修使用言語: 日本語(但し一部資料は英語)

2. 応募要件

基礎編及び応用編それぞれ下記の全ての要件を満たす方とします。応募の際には、①「基礎編のみ」、②「基礎編＋応用編」、③「応用編のみ」の3種類のいずれかを選択いただきます。

(1) 基礎編(オンデマンド形式)

- ① 円借款事業への従事: 本邦コンサルタントおよびコントラクターのうち、JSSS が適用される円借款事業(インフラ案件)の詳細設計、施工監理／管理等または同事業の協力準備調査に従事する蓋然性が高い方。
- ② 専門能力・経験: 不問。ただし、JICA の円借款事業への参画が決まっている方、あるいは今後の参画が期待される方を優先する。
- ③ 語学力: 原則として、以下の基準以上の語学力を有すること。ただし、語学証明書がない場合、海外での施工監理／管理等の経験をもって代替することができる。
英検準 1 級、TOEIC 730 点、TOEFL CBT 213 点／iBT 79 点、国連英検 B 級以上
- ④ 研修参加: 研修期間中(2025 年 6 月 30 日(月)～7 月 13 日(日))にオンデマンド形式の動画視聴(最大 4 時間程度)並びに理解度テスト受検が可能であること。

(2) 応用編(対面形式)

- ① 円借款事業への従事: 上記(1)①と同様。
- ② 専門能力・経験: 上記(1)②と同様。
- ③ 語学力: 上記(1)③と同様。
- ④ 基礎編の合格: 受講日までに 2025 年度能力強化研修の基礎編を修了し理解度テストに

合格していること(応募時点で修了している必要はありません)。ただし、**2024 年度に受領された「基礎編受講証明書」を提出される方は**、上記基礎編の受講を免除する。

- ⑤ 研修参加： 応用編全日程(2025 年 9 月 18 日(木)～19 日(金))に参加可能であること。

3. 研修会場

- 基礎編： なし(オンデマンド形式であるため、別途リンクをお送りします。)
- 応用編： JICA 市ヶ谷(対面実施)

4. 研修概要

(1) 目的:

本邦コンサルタントおよびコントラクターのうち、JSSS が適用される円借款事業(インフラ案件)の施工監理／管理等または同事業の協力準備調査に従事する蓋然性が高い方を対象とし、JSSS の内容および契約図書上の位置付けに対する理解、施工現場での運用の実際等についての理解を促し、以て安全管理についての意識の向上を見込むもの。

【研修の具体的目標】 JSSS 及び JSSS に基づく建設工事の安全管理について体系的な理解を得る。

(2) 研修プログラム(予定であり一部変更となる可能性あり)

- 基礎編:6 月 30 日(月)～7 月 13 日(日)の期間にオンデマンド形式(動画視聴)にて各自受講

時間	テーマ
40 分程度	円借款事業での工事故履歴と JICA 安全標準仕様書(JSSS)の有効性
65 分程度	JSSS 第1章(総則) 第2章(安全措置一般)
80 分程度	JSSS 第3章(地下埋設物等及び架空線上空施設一般) 第4章(請負者の機器) 第5章(揚貨・玉掛け作業) 第6章(仮設工事) 第7章(土工工事) 第8章(基礎杭工事) 第9章(コンクリート工事)
15 分程度	事業実施機関のための JSSS 使用ガイド
10 分程度	JSSS チェックリスト
30 分程度	理解度テスト

※基礎編のプログラムでは、その多くを 2023 年度能力強化研修の講義動画を使用する予定です。但し、2023 年度研修をオンライン聴講された方であっても、再度、本年度基礎編として受講いただきますようお願いいたします。

■ 応用編：

日時	時間	テーマ
9 月 18 日 (木)	13:00-13:15	開講、オリエンテーション
	13:15-14:15	講義① 2023 年度円借款発生事故と JSSS 該当条項
	14:15-15:55	演習① 事故事例の分析(事故発生時の対応)
	16:05-17:45	演習② 安全リスク分析、PSS の作成
9 月 19 日 (金)	10:00-11:00	講義② JSSS 適用案件事例紹介
	11:00-12:40	演習③ 安全 BOQ 及び安全計画書作成
	13:30-15:10	演習④ 施工段階で JSSS を遵守した安全監理／管理のポイント
	15:20-15:50	理解度テスト
	15:50-16:00	閉講、事務連絡

5. 参考資料

選考の結果、受講者として選定された場合は、下記の資料に目を通した上で研修にご参加ください。リンクが正しく動作しない場合は、URL をコピーして直接タスクバーにコピーしてご利用ください。

(1) JICA 安全標準仕様書(JSSS)

(英)

https://www.jica.go.jp/english/our_work/types_of_assistance/c8h0vm00008zx0m8-att/jsss_01.pdf

(和) ※仮訳版

https://www.jica.go.jp/activities/schemes/oda_safety/ku57pq00001nz4eu-att/specific_01.pdf

(2) 事業実施機関のための「JICA 安全標準仕様書」使用ガイド

(英)

https://www.jica.go.jp/english/our_work/types_of_assistance/c8h0vm00008zx0m8-att/jsss_02.pdf

(和) ※仮訳版

https://www.jica.go.jp/activities/schemes/oda_safety/ku57pq00001nz4eu-att/guide_01.pdf

(3) JSSS 視聴覚教材(動画)

https://www.youtube.com/watch?v=-6_qFc-FQM

6. 応募方法

以下の(2)に記載されている提出書類を揃え、締切日までに JICA が運営している国際キャリア総合情報サイト「PARTNER」(以下、「PARTNER」という。)から応募してください。応募書類

の受付後、応募時に「PARTNER」で指定した本人連絡用 E メールアドレスに対し、受領通知メールと共に応募案件番号(受付番号)を通知します。応募後、通知が届かない場合は、「人材登録に関するお問い合わせ先」までご連絡ください。

(1) 「PARTNER」への登録

応募はすべて「PARTNER」経由で行います。応募にあたっては「PARTNER」に人材登録がなされていることが必須ですので、登録されていない方はまず「PARTNER」での人材登録を行ってください。

「PARTNER」(人材登録)の URL <https://partner.jica.go.jp/Account/HRAboutRegist>

【PARTNER 登録の注意事項】

応募時には PARTNER マイページの「登録内容の確認／更新」にて、所属先などの情報を最新に更新してください。

また、更新の際には、「プロフィール公開」欄は「希望する」を選択し、「プロフィール公開対象」には必ず「JICA」を選択してください。

(2) 応募書類

すべて所定の様式をご使用ください。所定の様式は、JICA ホームページ (<http://www.jica.go.jp/recruit/kyokakenshu/top.html>) からダウンロードしてください。①の履歴書についてのみ、PARTNER から書式をダウンロードして作成してください。

① 履歴書(PDF)

応募に必要な「研修用履歴書」を「PARTNER」上で作成して提出してください(履歴書への写真添付は不要です)。一般履歴書など他の様式の履歴書は受け付けません。履歴書は、「PARTNER」ログイン後、マイページのメニューから作成できます。ファイル名は「氏名_1 履歴書」として、PDF 化して提出してください。

② 自己申告書(Excel)

必ず所定の様式を使用して提出してください。なお、合理的な配慮が必要な方は自己申告書の該当項目(第 6 項目)に必ず記載をお願いいたします。ファイル名は「氏名_2 自己申告書」として、Excel のまま提出してください。

③ 基礎編受講証明書、もしくは基礎編受講確認書(PDF)

- ・「応用編のみ」を選択される方は、2024 年度に受領された「基礎編受講証明書」を提出してください。ファイル名は「氏名_3 基礎編受講証明書」として、PDF で提出してください。
- ・「基礎編のみ」もしくは「基礎編＋応用編」を選択される方は必ず JICA ホームページ掲載の所定の様式を使用して提出してください。ファイル名は「氏名_3 基礎編受講確認書」として、PDF 化して提出してください。

(3) 応募

応募期間内に「PARTNER」の応募画面から応募してください(予め応募書類をご準備ください)。

- ① 以下の URL から「PARTNER」にアクセスし、画面右上の“ログイン”をクリックして「PARTNER」にログインします。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

- ② 「研修セミナー情報」画面から該当のセミナー情報を検索し、「WEB から応募する」をクリックしてください。
- ③ 上記(2)の応募書類を添付して提出してください。

【PARTNER 人材登録に関する問い合わせ先】
独立行政法人国際協力機構 PARTNER 事務局
こちらのお問い合わせフォームより
<https://partner.jica.go.jp/Inquiry/Input>

7. 応募締め切り:2025 年 5 月 8 日(木)

8. 選考結果の発表

応募書類を審査の上、**2025 年 5 月 30 日(金)**を目途に、下記の「**PARTNER**」の**マイページ**上で**合格者の応募案件番号(受付番号)**を**発表**します。「PARTNER」にログインし、マイページの「PARTNER からのお知らせ」をご確認ください。**書面による通知、JICA ホームページ上では発表しません。**

ご自身の応募案件番号(受付番号)は受領通知メール、又はマイページ「メールボックス」の「受信 BOX」で「【PARTNER】研修・セミナーへの応募送信完了のお知らせ」を参照ください。
なお、選考結果に関する個別のお問い合わせには一切お答え出来ませんので、あらかじめご了承ください。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

9. 修了証(受講証明、CPD 含む)の発給:

応用編まで受講された方で、理解度テストに合格された方には、事後に研修修了証を発行いたします。

※基礎編を受講された方で、理解度テストに合格された方には、事後に別途**受講証明書**が発行されます。

※応用編の修了証保有者は JICA 発注の協力準備調査(有償)の業務実施契約の公示において「その他語学・資格」の評価対象になる場合があります。

本研修は、基礎編、応用編ともに土木学会技術者継続学習(CPD)プログラムの認定を受ける予定です。詳細は選考発表後に連絡します。

10. 参加費:無料

11. 留意事項:

- (1) 情報保障等合理的配慮が必要な方につきましては、お気軽にご相談ください。
- (2) 研修期間中の事故等については、JICA は一切責任を負いません。予めご了承ください。
- (3) 研修実施に影響を及ぼすため、**合格後の辞退は出来るだけご遠慮ください**。例年、特に応用編につきましては辞退者が散見される状況です。**応用編の受講を希望される方は、お申込み前に必ずご所属先にご確認いただき、研修参加のご了承を得ていただきますよう**重ねてお願い申し上げます。
- (4) 円滑な研修運営に支障を来す恐れがあり、受講者本人や他の受講者の不利益になると JICA が判断した場合は、その後の研修参加をお断りする場合があります。
- (5) 研修修了一定期間の後、研修後の国際協力事業へのかかわり等に関するフォローアップ調査をアンケート形式で実施しますので、回答にご協力願います。
- (6) 受講のために必要な経費は自己負担となります(宿泊先紹介及び幹旋は行っておりません)。
- (7) 基礎編はオンデマンドでの受講となります。受講場所のインターネット環境や国によっては、**アクセスの制限・規制によって受講が難しい場合も有り得ます**。その場合、VPN を経由いただくか、受講可能なインターネット環境が整っている場所での受講をお願いいたします。但し、**必ず受講期間内でご受講を完了**してください。上述インターネット環境や滞在場所による理由でご受講できない場合を含め、再受講は認められませんので予めご留意ください。
※ インターネット環境があり、海外サイトへの接続に規制がない国であればアクセス可能ですが、音声の再生にタイムラグが生じる等の事象が発生する可能性があります。また、受講期間の開始や終了は、日本標準時間でのご案内となります。
- (8) 応用編(対面研修)では、電子データにて講義資料をご覧いただくため、ノートパソコンをご持参ください。
- (9) 応募書類に虚偽の記載が判明した場合、選考合格を取り消すとともに、修了証及び受講証明書の発行は致しません。

以上

様式 1 自己申告書

様式 2 基礎編受講確認書

—ご提出頂く応募書類の取り扱いについて—

提出書類は、選考の結果にかかわらず返却しませんので、あらかじめご了承ください。

【個人情報の利用目的】

当機構が収集した応募者の個人情報は、以下の目的で利用させていただきます。当機構は、ご本人の同意を得ないで、この利用目的の達成に必要な範囲を超えて応募者の個人情報を利用いたしません。

1. 当機構が能力強化研修の受講者の選考を行うため
2. 当機構の研修実施にかかわる各種情報(セミナー・イベントやホームページの案内等)や、人材募集情報の提供や連絡等を行うため
3. 応募者についての統計、データ分析を行うため
4. 研修の修了後、研修修了者へ能力強化研修の成果の活用状況について照会し、この結果を統計データとしてまとめ、将来的な研修カリキュラム改善に活かすため

【個人情報の取扱いについて】

当機構は収集した個人情報を当機構の責任のもとで適切に管理し、研修の受講に至らなかった場合は、当機構の責任のもとで適切に廃棄致します。この場合、書類の返却は致しておりませんのでご了承ください。

【募集・選考に関する問い合わせ先】

独立行政法人 国際協力機構 人事部開発協力人材室(研修管理室)

〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5 JICA 市ヶ谷ビル

E-mail: hrgtc@jica.go.jp

【応募時のシステムに関する問い合わせ先】

独立行政法人国際協力機構 PARTNER 事務局

こちらのお問い合わせフォームより <https://partner.jica.go.jp/>